

梅雨の季節を迎え、園庭の紫陽花が色鮮やかに咲いています。子どもたちはカタツムリやダンゴムシを見つけたり、雨上がりの自然の変化に気付いたりしながら、様々な発見を楽しんでいます。これからも自然との触れ合いを大切に、季節を感じられる活動を取り入れて、一人一人の豊かな感性や探求心を育てていきたいと思ひます。

【教育目標】

健康で明るい子ども

心豊かに表現できる子ども

自ら学びやりとげると子ども

心通わせともに育ち合う子ども

ジャガイモ 採れたよ！

春先に植えたジャガイモ。水やりや草引きなどをし、美味しく、そして大きくなることを願ひながら大切に育てました。お世話の甲斐もあつたか、今年は大きなジャガイモがたくさん収穫できました。みんなで分けたジャガイモは、それぞれの家庭で美味しい料理にしてもらいました。



お米の苗をいただきました

自治連合会長の奥村さんからお米の苗をいただき、育てています。普段食べているお米がどのように育つのか知ること、感謝の気持ちや食への関心を育むことにもつながります。さらに、自然の変化や生き物とのかかわりを感じながら、命を大切にする心や、継続してお世話をする責任感、そして成長していく様子から発見や疑問を通して探求心が育っていくことを願っています。秋には稲刈りをしてお米の収穫ができますように・・・



素材に触れて遊ぶ

幼稚園では砂や水、紙、粘土、絵の具など、様々な素材に触れて遊ぶ機会を大切にしています。子どもたちは素材の性質や感触を楽しみながら、「どうしたらできるかな？」「こんなふうにしてみたい」という思いをもち、自分なりに試したり工夫したりしています。幼児期はこのような五感に働きかけた遊びがとても大切で、実体験を通して豊かな感性や想像力が育まれていきます。



防犯教室



子ども安全リーダー、大津警察署、瀬田駅前交番の方々に『誘拐に合わないための5つの約束』にまつわる人形劇やお話を聞かせていただきました。この約束は玄関に掲示しており、いつでも目にできます。教えていただいたことを忘れないように過ごしていきたいものです。防犯教室後は、警察の方のご好意でパトカーにも乗せていただき、子どもたちは大喜びでした。自分の命は自分で守ることを学ぶと同時に、たくさんの方々に守られていること、「ありがとう」の感謝の気持ちも忘れないように、私たち大人が子どもたちに模範を見せられるよう心掛けたいとも思ひました。これからも幼稚園に対する温かい見守りをよろしくお願ひいたします。



今年もツバメが帰ってきました！

1階保育室テラスの天井を見ると「パイパイ」と鳴き声が聞こえてきて、声の先をじっと見ると、ツバメの赤ちゃんが誕生していました。親鳥が餌をくわえて帰って来ると、一生懸命口を開けています。顔を覗かせる様子が見え「かわいいね」「ごはん食べているよ」と、友達や先生と会話をしたり、その姿に合わせて♪ツバメになって♪を歌ったりするクラスもありました。子どもたちと共に小さな命に心を寄せ成長を見守っていきたく思ひます。

